

海星だより

第4号 平成21年7月

広島県立大崎海星高等学校

<http://www.osakikaisei-h.hiroshima-c.ed.jp/>



<3年生 感想>

日曜日に体育祭がありました。私たちは3年なので、最後の体育祭でした。今年、1年生も2年生も昼休みや放課後を使って、ソーランや競技の練習をしていて、すごくやる気がみなぎっていました。それに比べて3年生はそれぞれで練習することはあってもみんなで練習することはありませんでした。逆に、体育の時間での練習で意見が合わず、険悪なムードが漂うくらいでした。

そんな中、体育祭当日になり、1つ目の競技で負け、次でも負け、やっぱりまとまりのない3年生は負けるのかと思いました。

しかし、「昼からは気持ちを切り換えて頑張ろう」ということになり、昼からのソーランはすごく良いものになったと思いました。それから徐々に挽回していき、優勝できました。

優勝は3年生でしたが、元気が一番あったのは1年生だったし、団結力が一番あったのは2年生でした。1・2年生が全力できてくれたので、楽しい体育祭にすることができました。いい思い出ができて本当によかったです。



<2年生 感想>

今年はとてもいい体育祭になったと思います。みんなで笑って、みんなで喜んで、みんなで叫んで、みんなで涙を流しました。1年生の体育祭も思い出に残っているけど、去年はみんなの意志もバラバラでまとまりがなく、その分、涙を流すこともなかったけれど、今年は本当にみんなが1つになって、より絆も深まりました。

僕は団長を務めて、とてもいい経験をする事ができました。騎馬戦で、僕が弱気になっていた時、クラスメイトのみんなが「がんばろう」と声をかけてくれ、やさしく手をさしのべてくれました。「まだ、がんばれるよ」「まだ、やれるよ」「ここから本番だろ?」「元気だせよ」みんなのかけた言葉は、僕の一生の宝物です。このクラスのみんなが僕は大好きです。今年は3位になってしまったけれど、来年は絶対負けたくない。負けない。



<1年生 感想>

6月14日、私たち1年生にとって第1回目の体育祭が行われました。学年対抗で行われた体育祭は、3年生が優勝、そして、準優勝は私たち1年生でした。とても嬉しく思いましたが、それと同時にとても驚きました。皆が本気でぶつかり合ってこそ創ることができた接戦で、白熱した体育祭だと思いました。

私たち1年生が特に苦戦したのは、ソーラン踊りでした。体育祭の前日まで練習したり、放課後はほとんどソーラン踊りの練習に使ったりしていました。点数が一番低いという結果でしたが、本番では今までの力を全部出し切ることができました。皆で1つのものを創ることができたということが、とても嬉しかったです。

体育祭当日には、いろいろ大変なこともありましたが、それ以上にとてもいい体育祭になったと思います。来年も頑張りたいです。



体育祭ポスター作成

学校行事での生徒の頑張っている姿を、地域の多くの皆様にも見ていただきたいと思います。今年度よりポスターを作成しました。これからもよろしくお願いたします。

3年 尾尻 礼



弓道部 2年連続中国大会出場(山口県周南市)

3年 吉本千春

4月18・19日にあった県大会では、試合前に指導されたことを意識しながら、落ち着いて弓を引こうと頑張っていました。2日間で八射五中して、中国大会への出場者を決める競射に出ることになった時はかなり緊張してしまいました。けれど、競射では緊張していても普段通りに引こうと努力しました。そのあと、中国大会出場が決まった時はかなりびっくりしました。

こうして中国大会に出場できるのも、今まで私にたくさんの指導やアドバイスをしてくださった先生・先輩方や、いっしょに練習をしてきた弓道部のみんなのお陰です。弓道部に入ったばかりの頃は全然出来なかったのに、ここまでちゃんと弓道を続けられたのも皆さんのお陰で、とても感謝しています。中国大会では緊張してしまうと思うけれど、今まで身につけてきたものを生かして、悔いが残らないよう精一杯頑張りたいと思います。

